
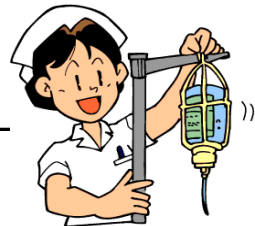

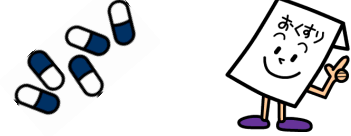

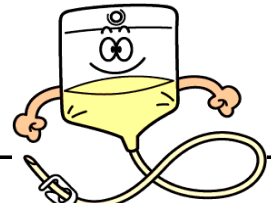





鼠径ヘルニア(腹腔鏡下)治療計画表

患者様

主治医  
 担当看護師  
 担当理学療法士  
 担当薬剤師  
 担当管理栄養士

日付	手術前日	手術当日		治療1日目	治療2日目
		手術まで	手術後		
到達目標	手術に臨むための身体的、精神的準備が整っている		苦痛のコントロールができる 合併症が起きない	歩行が出来る 食事が開始でき、5割以上食べることができる	退院
治療	禁煙 	朝から点滴を始めます 	24時間点滴をします テープを貼りますので傷口の消毒はありません 全身麻酔の場合は酸素をします 	点滴なし 抗生剤なし テープの貼りかえをします 傷の周囲にかゆみがある時は声をおかけください	
内服	眠れない時は、眠剤をお渡しします 持参薬は継続して内服します				
検査				血液検査 	
検温	定時(10時もしくは14時、20時)	定時と手術前	手術後30分、1時間後、2時間後	6時、定時	
安静度	自由です	手術室に行くまでは、お部屋でお過ごし下さい	床上安静 手術後は前かがみの姿勢になると楽になります 術後、麻酔の関係で体動が激しいと頭痛が増強するので、できるだけ安静に過ごして下さい	自由です お腹に力を入れないでください	
清潔	手術部位を清潔にするため、除毛、お臍をきれいにし、入浴します	手術までに、爪を切り、化粧などは落としてください	洗面・歯磨きをします 	硬膜外チューブを挿入した患者さんは、抜去後1日経てばシャワーに入れます	
排泄		導尿管は手術中に入れます	尿は回数をお聞きします 尿の管が不快な場合は、声をおかけ下さい 術後6時間経過すればポータブルトイレが使えます 		
食事	夕食まで飲食自由です。 水分は21時まで、 それ以後は絶飲食です 	食事水分もとれません 	水分は術後3時間で開始できます 食事は術後6時間以降に開始できます		
その他	麻酔科医師の診察があります 病棟および手術室の看護師より説明があります		手術後の説明があります 